

TOTO

自動洗浄小便器 リモデル給水セット

①：I型 リモデル給水セット
②：L型 リモデル給水セット

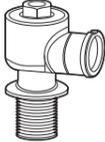
商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

はじめに（製品用途）

このリモデル給水セットをご使用いただくことで既設の小便器から取り替える際に、給水位置の変更が必要ありません。
※取り替え小便器（US910系）は別途、手配してください。
※US910系に同梱されている給水金具は使用しませんので廃棄してください。

同梱部品（①：I型リモデル給水セット/②：L型リモデル給水セット）

■部品があるか、下記を参照して確認してください。

止水栓		固定板		継手	
					
止水栓 (1個)	クイック ファスナー (1個)	(1個)		(1個)	
その他			連結管		
		①に同梱	②に同梱		
ナット (1個)	パッキン (2個)				
		(1個)	(1個)		
ワッシャー (1個)	タッピンネジ 4.5×38 (2本)	施工説明書 (1部)			

安全に関するご注意（安全のために必ずお守りください）

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。
お守りいただく事項の種類を次の給表示で区分し、説明しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「風呂、シャワー室での使用禁止」を示します。		は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
---	--	---	---

警告

	浴室など湿気が多い場所に設置しない 故障、漏電の原因になります。
	修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わない 故障、感電・けがのおそれがあります。

注意

	必ず2人以上で施工を行う 腰を痛めたり、陶器を落として破損する可能性があります。
	施工後、必ず試運転し、各部に水漏れのないことを確認する 取り付けが不十分な場合、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

取付方法

1. 既設小便器の取り外し

※取り外し前に給水元栓をお閉めください。
100V式の場合は、元電源をお切りください。

- | | |
|------------|------------------------------|
| ①小便器の取り外し | ④固定片の取り外し |
| ②止水栓の取り外し | ⑤その他、小便器取り付けの邪魔になる部材、器具の取り外し |
| ③フランジの取り外し | |

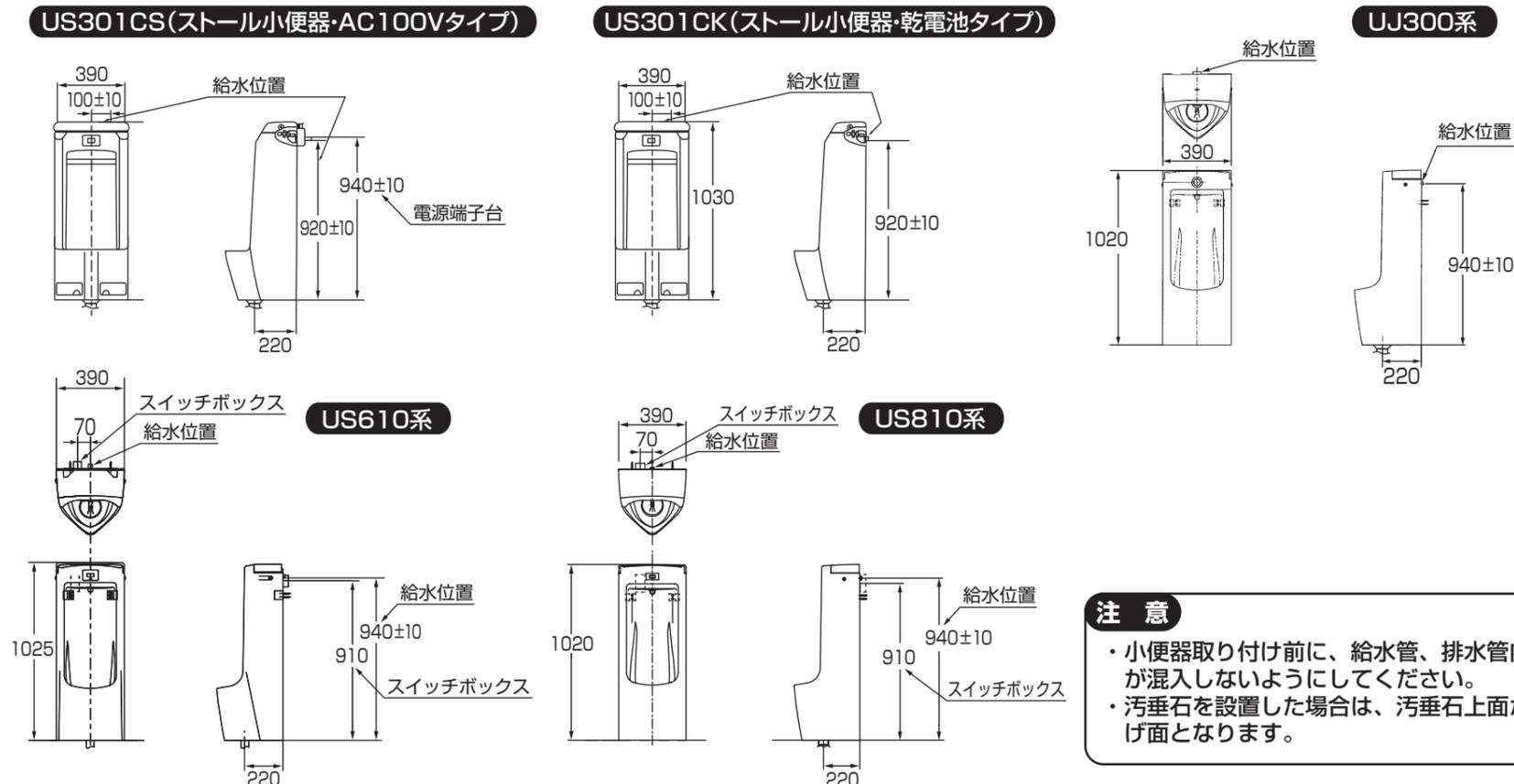
注意

 必ず実行
フランジを取り外した後は、排水口周囲の汚れ、湿気を十分に取り除いてください。
※水漏れ、臭気発生の原因となります。

2. リモデル給水セットの位置決め、取り出し

※給水位置、排水位置は現場の取り出し位置（下図参照）のままとしてください。下図と合っていない場合は、取り出し位置を変更してください。

(単位：mm)



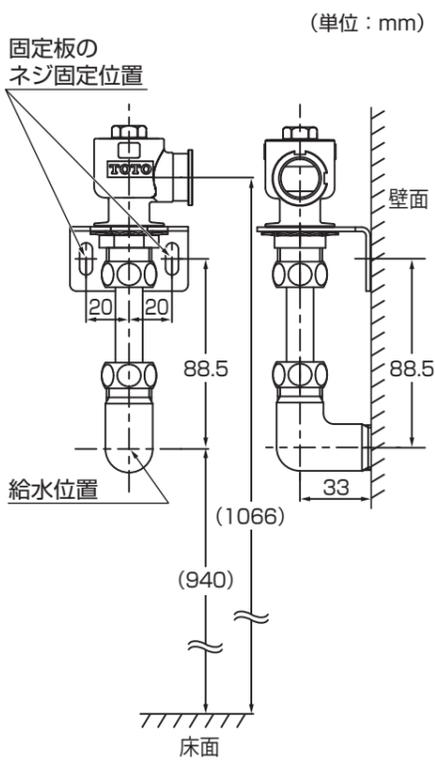
注意

- 小便器取り付け前に、給水管、排水管内に異物が混入しないようにしてください。
- 汚垂石を設置した場合は、汚垂石上面が床仕上げ面となります。

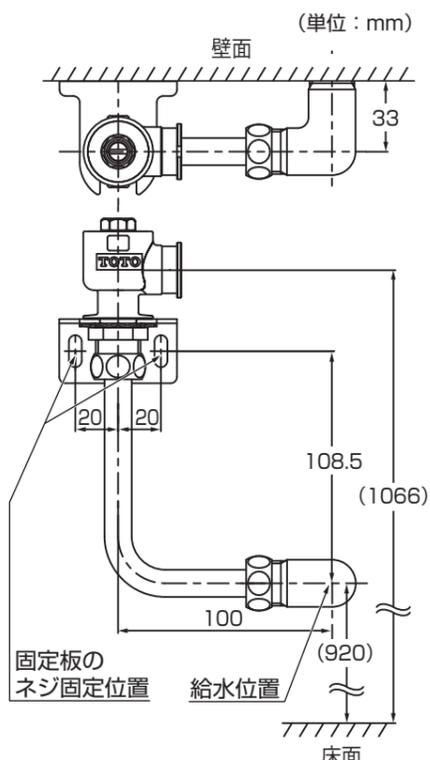
3. 置き換え部材の取り付け

完成図

①：I型リモデル給水セット



②：L型リモデル給水セット

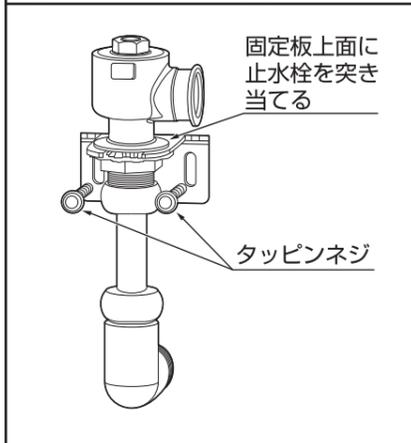


※クイックファスナーはバルブ取り付け時に使用します。
 ※汚垂石を設置した場合は、汚垂石上面が床仕上げ面となります。

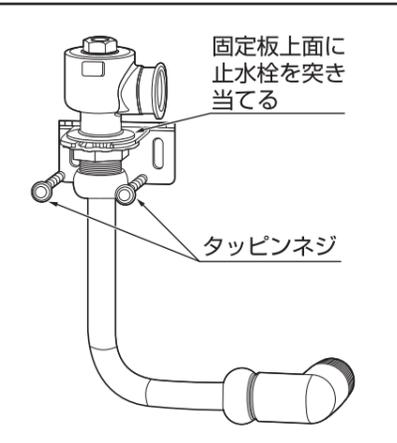
4 固定板の取り付け

固定板をタッピンネジで壁に固定する。
 ※固定板上面が止水栓に突き当たるようにしてネジを固定してください。

①：I型リモデル給水セット

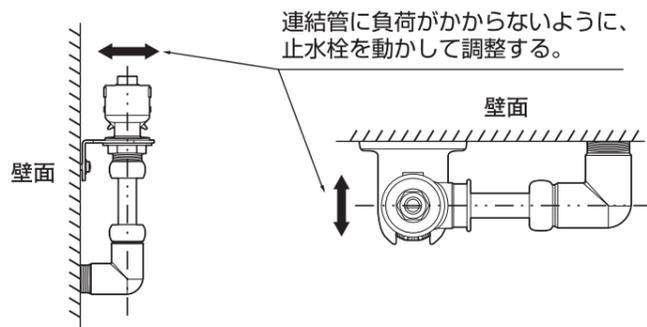


②：L型リモデル給水セット

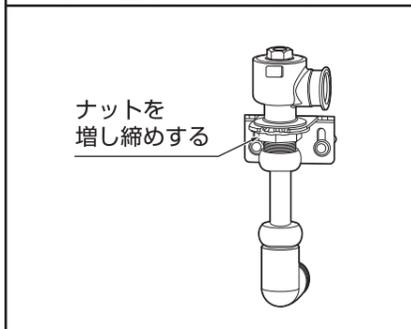


5 ナットの増し締め

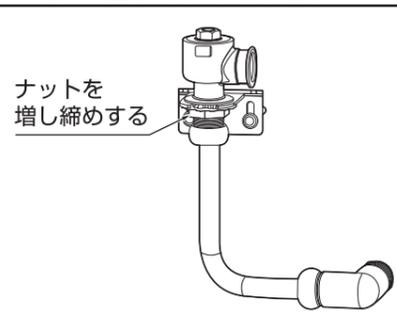
壁面からの位置と止水栓本体の位置を平行になるように合わせ、ナットを増し締めする。



①：I型リモデル給水セット



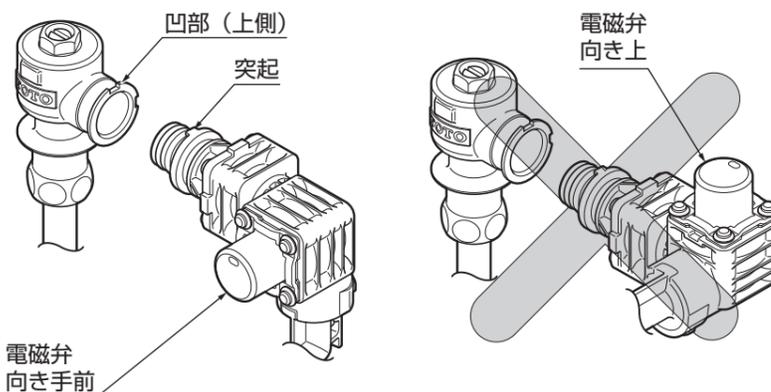
②：L型リモデル給水セット



※増し締め時、止水栓が動かないように保持すること。

6 通水確認

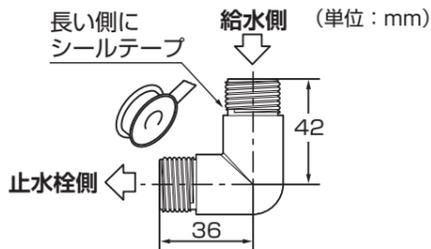
・止水栓を閉め、給水元栓を開ける。
 ・給水配管から止水栓までの漏れの有無を確認する。
 ・漏れが無かった場合、US900系同梱の施工説明書を確認し、小便器を取り付ける。
 ※バルブの電磁弁を手前に向け、止水栓の凹部（上側）にバルブの突起をあわせて差し込んでください。



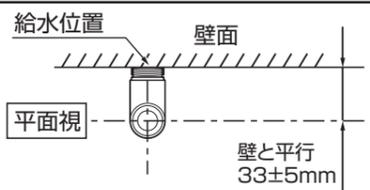
・小便器取り付け後は止水栓を開け、通水確認をする。

1 継手の取り付け

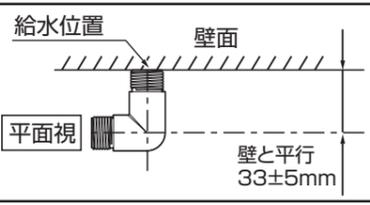
継手の長い側にシールテープを巻き、壁面から33±5mmで給水管に取り付ける。
 ※継手の取り付け向きは、①I型と②L型で異なるため、ご注意ください。



①：I型リモデル給水セット

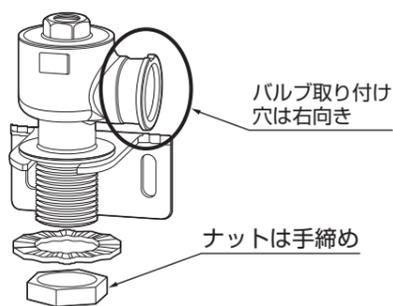


②：L型リモデル給水セット



2 固定板の取り付け

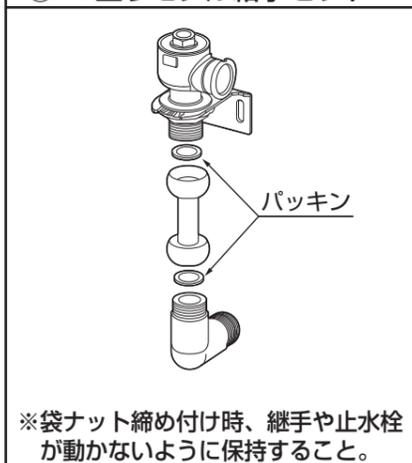
止水栓に固定板を挿入し、ネジ部にワッシャーを入れ、ナットで締め付ける。
 ※バルブ取り付け穴が右側になるように取り付けてください。
 ※ナットの締め付けは、手締めで行ってください。



3 連結管と止水栓の取り付け

パッキンを連結管の袋ナットに入れ、止水栓と継手を固定する。
 ※②（L型リモデル給水セット）は連結管の組み付け向きに注意してください。長い側を止水栓、短い側を継手に組み付けてください。

①：I型リモデル給水セット



②：L型リモデル給水セット

